

一般質問

11人から
16問
行政に問う

障害者支援

ミライロID導入による障害者支援の充実を

町 システム改修で自動連携を可能にする



光岡 美里 議員

課が窓口となって個別に職員が登録を行い対応している。
この登録が完了したらアプリに登録が可能となる状況にある。
システムも改修予定である。

議員 システム改修のスケジュールは。

民生課長

議員 ミライロIDのメリットは。

町長

ミライロIDアプリはマイナポータルと連携することでの可能となるが、現在、町のシステムが連携していないため、民生

障害者割引の適用を容易に受けることができるようになり、利便性の向上が図られる。
また、本人確認の際も障害者手帳の提示に伴う心理的負担の軽減・プライバシー保護の強化、手帳の破損や紛失の軽減など考えられる。



手続き簡単！ミライロID

無業者支援

若年無業者の支援施策を

町 的確に対応し、必要な支援につなぐ



末吉 克巳 議員

若年無業者を対象とした就職支援などの取り組みをしているのか。

議員 就職支援を、広報紙や公式ラインで周知している。

民生課長

情報提供ということ、ホームページ掲載などを検討する。

議員 気軽に相談できる窓口を検討しては。

町長

保健・福祉総合相談室にて、若年無業者の就労に関する相談も機能を果たすものと考えている。



職業安定所（ハローワーク）

聴覚障害者支援

聴覚障害者への支援の充実を

町 誰もが安心して地域で暮らすことができる社会づくりに努める



中川 ゆかり 議員

議員 手話で対応できる職員は何名で、各課での対応は可能なのか。

民生課長

庁舎内に手話ができる職員が7名おり、必要に応じて手話ができる職員を同行させるなどして対応する。

議員 近年、他自治体では、手話言語条例も制定されているが、当町の対応は。

町長

町の現状や近隣自治体の状況を勘案し、検討していく。

議員 手話奉仕員養成講座の内容は。

町長

庁舎窓口においては、カウンターに聴覚障害者のためのシンボルマークである「耳マーク」を提示しており、コミュニケーション方法を確認の上で、職員が手話や筆談で丁寧な対応を行っている。



耳マークを確認してね

認知症対策

認知症の諸施策を

町 認知症の人が尊厳を守りながら希望をもって暮らせるよう推進している



柚木 喬 議員

議員 補聴器を買う際の助成制度を創設しては。

町長

補聴器を使うことでコミュニケーションが円滑になり、社会とのつながりを保つことができるため、認知機能の維持にも役立つ可能性があると考えている。

議員 認知症簡易テストはできないか。

町長

認知症ケアパスの目的である認知症の理解や早期発見・早期治療に繋がると考えているので、簡易テストの実施に向けた検討を行う。



みんな元気！ふれあいサロン